

2025 年度 奨学生入学試験

地理歴史・公民・理科

〔世界史探究, 日本史探究, 政治・経済〕
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史探究」「日本史探究」「政治・経済」の3科目及び「理科(物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、121ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史探究	4 ～ 29	左の3科目のうち1科目を選択して解答する。
	日本史探究	30 ～ 59	
	政治・経済	60 ～ 87	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	89 ～ 121	試験時間内に左の3科目のうち2科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙1枚で2科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

世界史探究

(解答番号 ～)

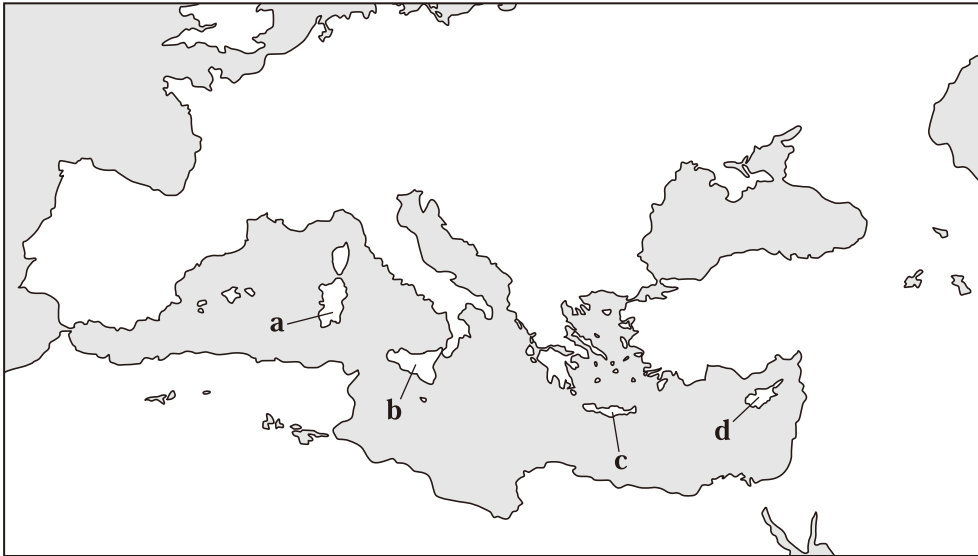
第1問 古代ローマは、イタリア中部に建てられた都市国家に始まり、その後は次々と領土を拡大して地中海世界の全域に及ぶ大帝国に発展した。古代ローマについて述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A ローマは、イタリア半島中部に定住したラテン人の建設した都市国家に始まる。前509年に王政から共和政に移行し、その発展は平民(プレブス)が自己の権利を拡大しながら、貴族(パトリキ)を中心とした支配体制に食い込んでいく①身分闘争の過程であった。また、ローマの②対外的発展は軍事的な征服のみでなく、独特の巧妙な手段も併用されて進展した。しかし対外的発展の一方で、国内における矛盾も深まり、ローマ軍の中核を構成していた中小農民の没落が顕著になった。その後、ローマでは③約100年間にわたる混乱期が継続し、社会は混迷した。この混乱期の終結後、共和政から帝政に移行した。

問1 下線部①に関連して、この経過について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 前5世紀初めに、平民保護のための独裁官が設置された。
- ② 前5世紀半ばに、ローマ最古の成文法であるドラコンの立法が制定された。
- ③ 前4世紀に成立したカンザス・ネブラスカ法によって、コンスルの一人は平民より選出されることとなった。
- ④ 前3世紀に成立したホルテンシウス法によって、平民会での決議は元老院の承認を得ずとも国法とされることとなった。

問2 下線部②に関連して、次の地図中のa～dのうち、第1回ポエニ戦争の結果、ローマ初の属州とされたものはどれか。最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2



- ① a ② b ③ c ④ d

問3 下線部③に関連して、この時期の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① キケロは、自作農再建による軍事力の回復を目指したが、失敗した。
- ② 同盟市が完全なローマ市民権を要求して起こした同盟市戦争は、マリウスが最終的に鎮圧した。
- ③ スパルタクスの反乱は、スパルタクスが指導したもので、クラッスによって鎮圧された。
- ④ 第2回三頭政治は、アントニウス・ポンペイウス・オクタウィアヌスが行った。

B 前27年、ローマは名目上、元老院など共和政の伝統を尊重しながら、実質上は帝政である元首政（プリンキパトゥス）となった。この時代から五賢帝時代までの約200年が④ローマ帝国の最盛期であった。経済活動も盛んとなり、⑤インドとの季節風（モンスーン）貿易も行われた。しかし、2世紀末頃から政治は乱れ始め、外部からの異民族の脅威も高まり、帝国の支配は動揺した。このような内外の危機に対処するため、3世紀末に帝位に就いたディオクレティアヌス帝は、共和政の政治形式を払拭し、官僚制に基づくオリエント風の支配である⑥専制君主政（ドミナトゥス）を開始した。これにより、帝国の^{すうせい}趨勢は一時的に回復したが、属州の反乱やゲルマン人の大移動などによって帝国内は混乱し、395年にローマは東西に分裂した。

問 4 下線部④に関連して，次の図 a ～ d のうち，この時代のローマの土木技術を示す建設物はどれか。最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

4



a



b



c



d

① a

② b

③ c

④ d

問 5 下線部⑤に関連して、古代インドの動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① マウリヤ朝のアショーカ王は、仏教に帰依し、スマトラ島布教を行った。
- ② クシャーナ朝のカニシカ王の時代に、ドンソン文化が発達した。
- ③ グプタ朝の最盛期は、チャンドラグプタ 2 世が現出した。
- ④ 唐僧の法顕は、ヴァルダナ朝のハルシャ王の厚遇を受けた。

問 6 下線部⑥に関連して、この時期のコンスタンティヌス帝の政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 純度の高いソリドゥス金貨を鑄造し、交易の安定化を図った。
- ② ブリタニアに長城を築き、属州の安寧と発展に努めた。
- ③ 帝国内の全自由人に、ローマ市民権を与えた。
- ④ 古来の伝統宗教を尊重し、キリスト教優遇を廃止した。

(下 書 き 用 紙)

世界史探究の試験問題は次に続く。

C パレスチナでは、古くからヤハウェを唯一神とする ⑦ユダヤ教が信仰されていた。しかし、指導者層のパリサイ派が律法を厳格に守ろうとして、イエスから形式主義と批判された。そのため、イエスはユダヤ教の指導者層から訴えられ、ローマの属州総督のもとで処刑された。しかし、使徒たちの中に、彼が復活したという信仰が生まれ、布教が行われたことから、キリスト教は次第に帝国内に広まった。キリスト教は皇帝崇拝を拒否したことで厳しい弾圧を受けたが、次第に信者が増えて上層階級にも及んだため、帝国は方針を転換した。その結果、⑧313年にキリスト教は公認され、392年にはキリスト教が国教となり、他の異教が禁止された。その間、キリスト教の教義にも対立が生じていたため、325年に⑨ニケーア公会議が開催された。公会議はその後も開催され、キリスト教の教義が整備された。

問7 下線部⑦に関連して、ユダヤ人（ヘブライ人・イスラエル人）やその王国・宗教について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① マニは「出エジプト」を行い、途上シナイ山で十戒を授かった。
- ② イスラエル王国は、クフ王が神殿建設などの栄華を誇ったとされる。
- ③ ユダ王国は、アッシリアによって滅ぼされ、住民はバビロンに連行された。
- ④ ユダヤ教は、ヤハウェとの契約を守るユダヤ人だけが救われるとする選民思想などを特色とする。

問 8 下線部⑧に関連して、4 世紀に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 司馬睿が、西晋の滅亡後、建康を都に東晋を建てた。
- ② 新羅が、唐軍を排除して朝鮮半島を統一した。
- ③ クメール人が、カンボジアにアンコール朝を建てた。
- ④ アルダシール 1 世が、クテシフォンを都とし、ササン朝を建てた。

問 9 下線部⑨について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

- a** テオドシウス帝が、教会の代表を集めて開催した。
- b** アタナシウス派を正統、アリウス派を異端とした。

- ① **a** — 正 **b** — 正
- ② **a** — 正 **b** — 誤
- ③ **a** — 誤 **b** — 正
- ④ **a** — 誤 **b** — 誤

第2問 感染症は、これまで多くの局面で人類の歴史の展開に様々な影響を与えてきた。人類と病気について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 狩猟・採集の①獲得経済から農耕・牧畜の生産経済への移行、すなわち食料生産革命(新石器革命)によって、人口が飛躍的に増加した一方で、感染症が蔓延^{まんえん}することになった。感染症は一定規模の人口によって広まり、②集落や都市で生活する人々が病原菌やウイルス感染の対象となった。灌漑農業^{かんがい}が早期から行われていた地域では、肥料に使用される糞便^{ふんべん}が寄生虫の温床となり、水田には感染症を媒介する蚊が群生していた。中国では③秦代や漢代に陵墓や墳墓がつくられたが、漢代の墳墓に埋葬されたミイラの内臓からは住血吸虫の卵が発見されている。

問1 下線部①に関連して、獲得経済を営んでいた化石人類について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① アウストラロピテクスは、直立歩行を行い、磨製石器を使用していた。
- ② 北京原人は、火を暖房・調理などに使用していた。
- ③ ネアンデルタール人には、埋葬の習慣があった。
- ④ クロマニヨン人は、現生人類の直接の祖先にあたる。

問2 下線部②に関連して、古代の集落や都市の遺跡について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① シュメール人のバビロンの遺跡からは、金や宝石の副葬品が発見された。
- ② ナイル川下流域のメンフィスでは、アマルナ美術が生みだされた。
- ③ クレタ文明の中心となったクノッソスにある宮殿遺跡は、海洋生物の壁画が有名である。
- ④ インダス文明の代表的遺跡は、インダス川中流域にあるミケーネである。

問3 下線部③に関連して、次の図a～dのうち、始皇帝の陵墓の周辺で発見されたものはどれか。最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12



a



b



c



d

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d

B ヨーロッパもしばしば感染症に見舞われた。特に④14世紀から300年間も猛威をふるった **ア** は、発生からの5年で2,000万人ないし3,000万人の犠牲者を出し、これは当時の西ヨーロッパの人口の3分の1にあたるとされる。他方、「グローバルゼーション」(グローバル化)とは、病気が世界的に拡散すること意味し、16世紀以降に人類と病気との闘いは新段階に入った。「征服者」(コンキスタドル)は **イ** などの感染症を中南米の地域にもたらし、抵抗力のない先住民を激減させた。このような病気は⑤文学にもたびたび描かれ、**ア** を逃れた男女10人が語った物語を集めた「杵物語」の体裁をとる、ボッカチオの『デカメロン』はその代表例である。

問4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **13**

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ① ア — 黒死病(ペスト) | イ — コレラ |
| ② ア — 黒死病 | イ — 天然痘 |
| ③ ア — 天然痘 | イ — コレラ |
| ④ ア — 天然痘 | イ — 黒死病 |

問5 下線部④に関連して、この世紀に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **14**

- ① ウルバヌス2世が、クレルモン宗教会議を招集して聖地奪回を提唱した。
- ② プランタジネット朝のジョン王が、大憲章(マグナ=カルタ)を承認した。
- ③ 神聖ローマ皇帝が実質的に不在であった「大空位時代」の時期があった。
- ④ 教皇ボニファティウス8世がとらえられるアナーニ事件が起こった。

問 6 下線部⑤に関連して、ルネサンス期の文学について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① ダンテは、トスカナ語で『エセー』（『随想録』）を書いた。
- ② ペトラルカは、ラウラへの愛をうたった『叙情詩集』を書いた。
- ③ エラスムスは、聖職者の偽善などを批判した『カンタベリ物語』を著した。
- ④ セルバンテスは、中世の騎士道を風刺した『ユートピア』を著した。

C 近代以降も感染症の流行はしばしば見られ、⑥第一次世界大戦の末期に発生した「スペイン風邪」と呼ばれるインフルエンザは世界中で大流行した。この感染症は、全世界の人口の30%が感染し、⑦インドでは2,000万人近い死亡者が出たとされる。この感染症の発生源は⑧アメリカ合衆国や中国などで、ヨーロッパにはフランスの戦線に派遣されたアメリカ軍の兵士によって拡散されたと言われている。

問7 下線部⑥について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① オーストリア帝位継承者夫妻が暗殺されたファショダ事件が、戦争勃発の契機となった。
- ② フランス・イギリス両軍が、タンネンベルクの戦いでドイツ軍の進撃を食い止めた。
- ③ ルシタニア号事件が、イタリアが参戦する背景となった。
- ④ ドイツが無制限潜水艦作戦をとると、アメリカ合衆国が参戦した。

問8 下線部⑦に関連して、20世紀前半のインドの動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① インド国民会議カルカッタ大会で、サティーなどの4綱領が採択された。
- ② イギリスの支援で、ムスリム政治団体のイスラーム同盟（サレカット＝イスラム）が結成された。
- ③ 非暴力・不服従運動を展開したガンディーは、ヒンドゥー教徒とムスリムの対立の問題にも取り組んだ。
- ④ ジンナーは、国民会議派ラホール大会の議長としてプールナ＝スワラージの方針を採択した。

問 9 下線部⑧に関連して，次の年表に示した **a** ～ **d** の時期のうち，南北戦争が行われた時期として正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

18

a

1845年 テキサスを併合する

b

1854年 共和党が組織される

c

1869年 最初の大陸横断鉄道が開通する

d

① **a**

② **b**

③ **c**

④ **d**

第3問 16世紀から18世紀にかけてヨーロッパに現れた政治体制の典型が、絶対王政である。各地の絶対王政について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A スペイン(イスパニア)王国の絶対王政は、カスティリヤ王国とアラゴン王国が合併して、ナスル朝のグラナダを陥落させ、統一的な国家が形成されたことで成立した。1516年には、ハプスブルク家のカルロス1世がスペイン王位を継承し、さらに彼は1519年に神聖ローマ帝国の皇帝選挙に勝利して①皇帝カール5世となった。その結果、ハプスブルク家の領地は、スペイン・シチリア・②ネーデルラント・オーストリアや③アメリカ大陸の植民地などと広大なものになった。スペインは、カルロス1世を継いで王位に就いたフェリペ2世の時代に最盛期を迎えた。

問1 下線部①に関連して、この皇帝の時代に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① イタリア戦争で、フランス王フィリップ2世と激しく戦った。
- ② ヴォルムス帝国議会で、ルターが帝国追放処分となった。
- ③ 弾圧されたプロテスタント側の諸侯と帝国都市が、カルマル同盟を結成した。
- ④ アミアンの和約で、ルター派が公認された。

問2 下線部②に関連して、16～17世紀のこの地域の動向について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① オランダ独立戦争は、プロテスタントを主体とする抵抗運動であった。
- ② オランダ独立戦争初期の指導者は、ブルゴーニュ公ウィレムであった。
- ③ 北部7州の戦線離脱を受け、南部10州はユトレヒト同盟を結成した。
- ④ オランダの独立は、パリ条約で国際的に承認された。

問3 下線部③に関連して、航海者の活動について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

- a ヴァスコ＝ダ＝ガマが、喜望峰を経由してインドに到達した。
- b カブラルが、インドへ航海中、西に流されてブラジルに漂着した。
- c コロンブスが、スペイン女王イサベルの援助でバハマ諸島に到達した。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① a → b → c | ② a → c → b |
| ③ b → a → c | ④ b → c → a |
| ⑤ c → a → b | ⑥ c → b → a |

B イギリスでは④百年戦争が終結すると、王位を争うバラ戦争が起こった。この内乱には多くの諸侯が巻き込まれたが、1485年にヘンリ7世がチューダー朝を開いて終結した。ヘンリ7世は星室庁を利用して裁判を行い、絶対王政の基礎を築いた。ヘンリ8世はイギリス国教会を成立させ、修道院を解散して得た土地を売却した。その子のエドワード6世の時代には、カルヴァン派の意見を取り入れた共通祈禱書^{きとう}が制定されたが、彼を継いだメアリ1世はスペイン皇太子（のちのフェリペ2世）と結婚してカトリックに復帰した。⑤エリザベス1世の時代にイギリスの絶対王政は最盛期を迎え、彼女の死後、スコットランド王ジェームズ6世がジェームズ1世としてイングランド王に即位して⑥ステュアート朝を開いた。

問4 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① シャンパーニュとギエンヌ（ギュイエンヌ）の争奪を背景とし、イギリスとフランスが抗争した。
- ② エドワード3世が、母方の血統から王位継承権を主張してフランスに侵入した。
- ③ 農民反乱であるワット=タイラーの乱が、フランスで起こった。
- ④ ジャンヌ=ダルクはシャルル7世の軍に入り、カレーの包囲を破った。

問 5 下線部⑤について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **23**

エリザベス 1 世が制定した **ア** でイギリス国教会が確立し、救貧法などで内政が安定した。この時代に活躍した **イ** は、経験や観察を重んじて帰納的思考法を説き、イギリス古典経験論の祖となった。

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| ① ア — 首長法(国王至上法) | イ — フランシス=ベーコン |
| ② ア — 首長法 | イ — ロジャー=ベーコン |
| ③ ア — 統一法 | イ — フランシス=ベーコン |
| ④ ア — 統一法 | イ — ロジャー=ベーコン |

問 6 下線部⑥に関連して、この王朝で起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **24**

- ① ジェームズ 1 世の時代に、ピルグリム=ファーザーズが北アメリカへ移住した。
- ② イギリス議会が、チャールズ 1 世に抵抗して権利の章典を提出した。
- ③ チャールズ 2 世のカトリック政策に対抗し、イギリス議会が航海法を制定した。
- ④ ジェームズ 2 世が、ピューリタン革命によってフランスに亡命した。

C 17世紀はフランスにとって、絶対王政の確立から最盛期までの時期にあたり、同時に領土拡大と海外進出の時代でもあった。先代国王が暗殺されたのちに即位したルイ13世の下で、宰相の⑦リシュリユーは王権の敵対勢力の力を削いで王権強化を目指した。さらにルイ14世の宰相マザランの時期には、王権に対する組織的抵抗はほぼなくなった。17世紀後半からルイ14世は⑧たび重なる戦争によって周辺地域を次第に併合し、国境線を現在に近いものにした。また、海外への進出については、他のヨーロッパ諸国に遅れをとっていたが、17世紀後半には⑨インドに進出し、アメリカ大陸にはミシシッピ川流域にルイジアナと呼ばれた広大な土地を領有した。

問7 下線部⑦に関連して、この人物の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

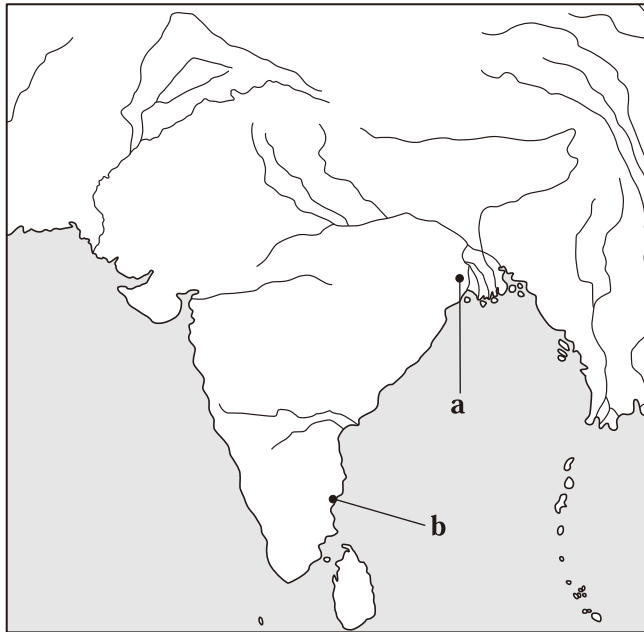
- ① 貴族や高等法院の反乱であるフロンドの乱を鎮圧した。
- ② カトリックによる宗教統一を目指し、ナントの王令を廃止した。
- ③ 重商主義政策の一環として、東インド会社を改革・国営化した。
- ④ プロテスタント側に立って三十年戦争に介入し、ハプスブルク家に打撃を与えた。

問8 下線部⑧に関連して、スペイン継承戦争について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① ルイ14世が、孫のアンリ4世をスペイン王位につけたことから引き起こされた。
- ② ユトレヒト条約とラシュタット条約で、和平が結ばれた。
- ③ 講和条約により、イギリスはスペインからケープ植民地を獲得した。
- ④ 並行して北アメリカで、フレンチ＝インディアン戦争が起こった。

問 9 下線部⑨に関連して、フランスの拠点が置かれた都市の名と、その位置を示す次の地図中の **a** または **b** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

27



- ① カルカッタ — **a**
- ② カルカッタ — **b**
- ③ ポンディシェリ — **a**
- ④ ポンディシェリ — **b**

第4問 清朝は、19世紀に内外の危機に見舞われ、その支配体制に動揺が見られるようになった。19世紀の清朝の動向について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

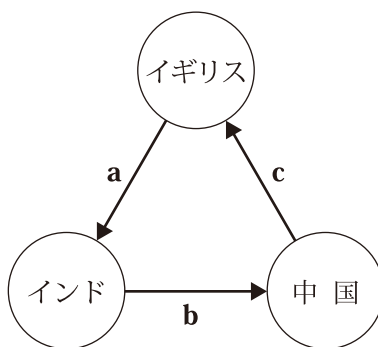
A 19世紀半ばの清朝は危機に瀕^{ひん}しており、外部からはイギリス・フランスに攻撃され、内部では①太平天国の乱などに苦しめられた。②アヘン戦争の時点ではかろうじて③中華思想を保っていたが、第2次アヘン戦争(アロー戦争)に敗北すると、その思想にこだわっていることもできなくなった。イギリスなどのヨーロッパ諸国を対等の国とする対応を取らなければならなくなったが、そのことで清朝は再興し、内政・外交面で一時的に安定を取り戻し、その年号を冠して「同治中興」と呼ばれた。

問1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 宗教結社上帝会を率いる林則徐が中心となって、大規模な農民反乱を起こした。
- ② 太平天国政府は、天朝田畝制度という土地制度を掲げた。
- ③ 曾国藩が組織した淮軍や李鴻章が組織した湘軍などの郷勇が、太平天国鎮圧に活躍した。
- ④ イギリスの軍人ローズが指揮した常勝軍が、太平天国鎮圧に貢献した。

問2 下線部②に関連して、次の図は、この戦争の背景の一つとなった三角貿易における輸出品を示したものである。図中のa～cに該当する輸出品の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 29



- | | | |
|-----------|---------|---------|
| ① a — 銀 | b — アヘン | c — 綿製品 |
| ② a — 銀 | b — 茶 | c — アヘン |
| ③ a — 綿製品 | b — アヘン | c — 茶 |
| ④ a — 綿製品 | b — 茶 | c — 銀 |

問3 下線部③に関連して、このような思想の支えにもなった、歴代の学問について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 司馬遷は、経書（五経）の字句解釈を目的とした訓詁学ですぐれた業績を残した。
- ② 陸九淵は、宋学を集大成し、「性即理」説をとらえた。
- ③ 顧炎武は、陽明学を確立し、「知行合一」を説いた。
- ④ 銭大昕は、実証を重視する考証学的な史学を確立した。

B 清朝は、1861年に対外国交渉のための **ア** を新設するとともに、親善使節を欧米に派遣し、さらに外国に公使を駐在させるようになり、④国際社会の一員となった。そのため、19世紀後半はヨーロッパ諸国やアメリカ合衆国との外交も比較的平和裏に進められた。以前は、⑤西洋の近代文化は宣教師によって紹介されていたが、中国側は積極的に学ぶ意識が低かった。しかし、この時期には一部の有識者によって、ヨーロッパの近代技術を導入しようとする姿勢が見られるようになった。このような運動を、通常、**イ** という。

問4 文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **31**

- | | |
|----------------------|-----------|
| ① ア — 軍機処 | イ — 新文化運動 |
| ② ア — 軍機処 | イ — 洋務運動 |
| ③ ア — 総理各国事務衙門(総理衙門) | イ — 新文化運動 |
| ④ ア — 総理各国事務衙門 | イ — 洋務運動 |

問 5 下線部④に関連して、この時期の清とイギリスやロシアとの関係について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 虎門寨追加条約で、イギリスの領事裁判権を認めた。
- ② 北京条約で、イギリスに香港島を割譲することを認めた。
- ③ アイグン条約で、新疆をロシアとの共同管理地と認めた。
- ④ イリ条約で、ロシアからイリ地方の大半を取り戻した。

問 6 下線部⑤に関連して、中国における宣教師の活動について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① マテオ＝リッチ（利瑪竇）の指導のもと、漢訳世界地図の「坤輿万国全図」が刊行された。
- ② アダム＝シャル（湯若望）は、徐光啓とともに『天工開物』を作成した。
- ③ ブーヴェ（白進）らの進言により、全国地図の「皇輿全覧図」が完成した。
- ④ カスティリオーネ（郎世寧）は、円明園の西洋館設計に参加した。

C 中国では⑥伝統的な冊封体制が揺らぎ、日清戦争にも敗北したことで知識人たちの危機意識が高まった。彼らの中から日本の明治維新を模範とする⑦「変法」と称する政治改革運動が起こった。他方、⑧列強による勢力範囲（勢力圏）の設定が進む状況で、民衆の間では外国人の排斥運動が拡大し、キリスト教の布教が公認されると外国人宣教師たちと中国の民衆の争いが相次いだ。そのような状況下で義和団が首都の北京に入り、「扶清滅洋」をスローガンに外国人の一掃を図り、清朝もこれを支持して列強との開戦に至った。しかし、列強8カ国の共同出兵により、北京は占領された。

問7 下線部⑥に関連して、19世紀後半の冊封体制の揺らぎについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

34

- ① 台湾出兵で、日本は台湾支配への道を開いた。
- ② 琉球処分(琉球領有)で、琉球は日本に統合された。
- ③ サイゴン条約で、清はベトナムに対するフランスの保護権を認めた。
- ④ 下関条約で、清は朝鮮との宗属関係を廃止し、朝鮮独立を承認した。

問 8 下線部⑦に関連して、この政治改革の動向について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

- a** 崔済愚・梁啓超らが光緒帝に登用され、立憲君主制の樹立を目指した。
- b** 西太后ら保守派による戊戌の政変にあい、100日余りで失敗した。

- ① **a** — 正 **b** — 正
- ② **a** — 正 **b** — 誤
- ③ **a** — 誤 **b** — 正
- ④ **a** — 誤 **b** — 誤

問 9 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ロシアは、九竜半島南部を租借し、旅順に要塞と軍港を建設した。
- ② イギリスは、上海を租借し、東洋艦隊の基地とした。
- ③ ドイツは、宣教師殺害事件を口実に、膠州湾を租借した。
- ④ フランスは、北緯50度以南の樺太(南樺太)を租借した。

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2025年度奨学生入試【世界史探究】

- | | |
|---------------------|--------|
| 1)「パルテノン神殿」 | 写真：アフロ |
| 2)「ガール水道橋」 | 写真：アフロ |
| 3)「サーンチーのストゥーバ(仏塔)」 | 写真：アフロ |
| 4)「スフィンクス」 | 写真：アフロ |
| 5)「南宋の青磁」 | 写真：アフロ |
| 6)「殷(商)・周時代の青銅器」 | 写真：アフロ |
| 7)「唐三彩」 | 写真：アフロ |
| 8)「始皇帝陵の兵馬俑」 | 写真：アフロ |

2025年度奨学生入試【日本史探究】

- | | |
|-----------|----------------|
| 1)「磨製石包丁」 | 徳島市立考古資料館 |
| 2)「嶋原御陣図」 | 伝習館高校所蔵・柳川古文書館 |
| 3)「遮光器土偶」 | ColBase |